



2024年2月28日

各位

会社名株式会社サーバーワークス
代表者名代表取締役社長大石良
(コード番号：4434 東証スタンダード市場)
問合わせ先 取締役 大塩 啓行
TEL. 03-5579-8029

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2023年10月13日に公表いたしました2024年2月期（2023年3月1日～2024年2月29日）の業績予想につきまして、下記の通り修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 修正の内容

2024年2月期通期連結業績予想の修正（2023年3月1日～2024年2月29日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-----------------------------|---------------|------------|------------|-----------------|--------------|
| 前回発表予想(A) | 百万円 25,495 | 百万円 536 | 百万円 595 | 百万円 354 | 円 銭 45.53 |
| 今回修正予想(B) | 26,683 | 838 | 917 | 449 | 57.62 |
| 増減額(B-A) | 1,188 | 302 | 321 | 95 | |
| 増減率(%) | 4.7 | 56.4 | 54.0 | 27.0 | |
| (ご参考) 前期実績 (2023年2月期) | 17,295 | 552 | 624 | 453 | 58.64 |

(注) 2023年2月期及び2024年2月期の1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式数により算出しております。

2. 修正の理由

当社グループは、クラウド専門インテグレーターとして、AWSを中心としたクラウド基盤に関するコンサルティング、基盤構築・運用、クラウドサービスの機能強化、並びにシェア獲得によるビジネスの拡大に尽力してまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響から回復したことによる受注環境の改善、顧客のクラウド利用の増加及び、為替相場の好影響等により順調に成長することができました。

当第3四半期時点において、株式会社サーバーワークスでは、2023年4月に公表しましたAWSとの戦略的協業契約をはじめとした積極的な事業展開と経営戦略の実行に取り組むことで売上高は前期比148%を達成、また、Google Cloudの最上位パートナー認定を受けている子会社の株式会社G-gen（ジージェン）では、体制強化も進み売上高において前期比1522%の大幅な成長、更に、2022年6月に買収した子会社の株式会社トップゲートでは、前期までの赤字から一転、営業利益95百万円の黒字となり、グループ主要3社ともに当初の想定を大幅に上回って推移しております。

これらの背景をもとに、2024年2月期の通期業績予想におきましては、売上高が大幅に増加した結果、

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益すべての各利益においても前回発表予想を上回る水準で推移する見込みとなりましたので、2023年10月13日に公表いたしました2024年2月期（2023年3月1日～2024年2月29日）の業績予想を引き上げる事といたしました。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び、将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上